

---

# とある科学の禁書目録

エイター

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

とある科学の禁書目録

### 【Nコード】

N4623M

### 【作者名】

エイター

### 【あらすじ】

何かいろいろとあり、平和な時を手に入れていた上条当麻は、ある日、イマジンプレイカーのせい（本人の主張）で、新たに面倒なことに巻き込まれる……

## 01「始まりの時」(前書き)

こうして当麻の日常が崩れるんだよ

## 01「始まりの時」

「ふあゝゝ。ねむ・・・」

「とーま。ちようしよく作つてよあゝゝ」

「わかった、わかった」

そんな会話を続けていたある日の事だった。学校に行くまでは、何事もなかったんだ。本当に何も無かった・・・

「んじゃゝ。行つて来るわゝ」

「いつてらっしやゝい」

「昼食は、冷蔵庫の中に弁当あるからなゝ」

「わかったゝ」

「とつ・・・、そろそろいそがねえとな・・・」

タッタッタッタ・・・

こうやって走るのも普通のことだ。木も何もかもが、変わらなかった。そう、あいつが転校して来るまでは・・・。

「おはよゝゝ。上やん。今日も、あいからわず遅い時間に来るにやゝ」

「おはよゝ。気にするなよ。土御門」

「なあ、知ってるかあ。上やん。今日、転校生来るんやでえ。まあ、男子やけどなア」

「ふゝゝゝゝん」

「はいはい。みなさあん。座ってくださいですう。」

ガタガタガタ

「実はあゝ。今日は、転校生が来てるのですう。その転校生は、男

の子ですう。男子は、残念、女子は、ラッキーですねえ。それでは、入ってくださいですう」

ガラガラッ

「初めまして。俺の名前は双咲慎也（ふたさきしんや）と言います。これからよろしくお願いします」

「はいはい。それでは、適当なところに座ってくださいですう。それでは、ホームワークを終了しますねえ」

「双咲慎也……か……」

（そこはかたなくいやな予感がするんですけど……）

「いやゝ。残念やったなあゝ。女子だとよかったのになあゝ」

「青髪……。お前って本当に残念な奴だ」

「上やんは、残念じゃなかったのかにやゝ？」

「別に……」

「本当かみゃゝ？」

「あ、あのう……」

「ん？」

「上条当麻さん……ですね？」

「ああ。そうだけど？」

「今、挨拶回りをしているんだ、これからよろしく！」

「よろしくな……」

「律儀な奴だったなあ」

「そう……だな……」

まさかさっきの予感がきちんと当たってしまつとは……。不幸だ……

タッタッタッタ

「ん？あれは……」

「あつ、上条さん」

「おいーす。別に堅苦しいから「当麻」でいいよ」

「わかった。それで当麻・・・」

「いきなりかい！」

「それで、君は、どこに住んでいるんだ？」

「何所って・・・。寮方のマンションの505号室だけど・・・」

「奇遇だな！俺、506号室なんだよ」

「タ~~~~」

「おいまで！！上条当麻は、わかる・・・。経験でわかる。お前・・・

・本当は、何が目的なんだ！？」

「おお・・・すごい直感能力だなあ・・・そうだ。お前の察しのと  
うり。目的があつてここにきた・・・」

「つていうのもあるけど、里帰りにしにきたようなものだ・・・」

「里帰り？」

「直感能力あるのに、まだわからんのか？」

「？」

「俺は、ネセサリウスに属してんの」

「.....」

「何だつて~~~~~!!」

## 01「始まりの時」(後書き)

### 次回予告

双咲慎也は、なんとネセサリウスだった!!

あれ?キーワード欄にレールガンの文字が!!

ということで次回は、御坂美琴と白井黒子が登場!!

02「意外な関係」

来週も見えてよなっ!

## 02「意外な関係」1-1（前書き）

おいおい・・・まさか慎也がネセサリウスだって？

いきなりすぎるだろ・・・

ああもうなきたくなった・・・



## 02「意外な関係」 1 - 1

「まじかよお」

「うむ」

「うそは？」

「つかないよ」

「ぐぐ．．．．．」

「まあ、おれは、インデックスを狙うとか、お前を襲うとかはしない」

「え、そう．．．なのか？」

「もちろん」

はあく、と当麻は一息ついた

「それじゃ、あんたは魔術師なんだな？」

「まあね。でも超能力も使えるよ」

えっ．．．．．

「ど、どういう意味だ？」

「そのまんまだ。俺は、超能力者であり魔術師でもある」

「でも、超能力者が、魔術師を使うのは不可能だってインデックスが言ってたぞ」

「まあ一般的にはな。だが、もともと特殊な俺だから、この不可能を可能に出来たのかもしれないな」

「特殊．．．．．と言うと」

「実は、俺．．．．．」

デュアルスキル  
多重能力者なんだ

「は？あの伝説の……」  
「そうだー！」  
「なるほど……って信じられるかあああああー！」  
「そういうと思った。見るー！この手のひらおおおお」  
「おおー！」

そこには、渦を巻いている水と氷があつた

「まじ……かよ……」  
「もちろんさあ」  
「すげえなおい」  
「ちなみに能力名は、水氷の極み（ウォルトアイス）。LEBEL  
5だ」  
「何気にすごいこと言ってるー！」  
「分けると水の極み（アクアリムス）と氷の極み（アブソリユータ  
ー）だね」  
「ああ、そうですか……」  
「もう部屋ですなあ」  
「いつのまにー！」  
「あしたは、休日ですね。明日は散歩でもしような。じゃー！」  
（明日もあうんかい）

次の日

「ども……。きたよーー！！」  
「まじできたあああああー！」  
「あ、しんや。ひさしぶりー」  
「インデックス、久しいなあ」  
「流すぞーー！！」

めんどろいど100%切り

## 02「意外な関係」1-1（後書き）

まだ続くよ

## おまけ オリキャラ解説 双咲慎也編

双咲慎也 プロフィール

学年 高校一年

年齢 16歳

知能

すごく頭がいいwww

名前の由来

名字は、二つの能力が咲くという意味

名前は、自分の名前を入れました。思いつかなかったのでww

ここで一つ。自分のことを知ってる人は「自分が出たいからだしたんじゃないの」とか「うわwwwバカじゃないのwww」とか思う（本人に言わない）とかしないでください。関係ない人は、次どうぞ

容姿

スタイルがいい

顔

カッコいい

苦手なところ 嫌いなこと

高い所 裁縫 長距離（スタミナ足りない）

自分が知らないうちにやっている事（後々きずくことが多い）

フラグ構築

過去

後々出したいと思います

今回はこれで終わり



「意外な関係」 1 - 2 (前書き)

続き参ります

「意外な関係」 1 - 2

「本当にその仲なんでせうか？」

「はい．．．．．と言ってみた」

「そうだよ。しんやははじめてみたひとだよ」

「そう．．．．．なのか．．．．．」

まったく．．．．．世間とは狭いと思う．．．。さすがに驚く暇もないといえよう。私上条当麻はいつまでこのような遭遇に会わなければならぬのだろうかと思ったりしている所だ。

「当麻。とりあえず散歩しに行こうぜ」

「お．．．．．おう．．．．．」

ガチャ．．．．．

~~~~~

「さて．．．．．どうしようか．．．」

今いるのは、寮から出て徒歩10分程度の所だ

（ネセサリウスねえ．．．．．こいつが．．．．．）

「当麻。俺は最近の学園都市を知らないんで、道案内よろしくな」

「あいよ」

「んで．．．．．これからどこに行くんだ？」

「そうだな．．．．．。とりあえずファミレスにでもよるか」

「それもそうだな」



今日は安全な日なのか？それとも．．．と思っていたら．．．

たっ たっ たっ た

不穏な気配を感じた

「ん？あんたよく会うわねえ」

やっぱりかああああ！！

「い、いやあ．．．．．。本当に良く会うねえ。あは、あはははははは」

「何で笑ってんのよ．．．．．」

「仲がいいのか？美琴」

「いやそうでもないけどって．．．．．えっ．．．．．」

「よっ。久しぶり．．．だな」

「し．．．．．慎也？」

「んあ？お前たちも知り合いなのかよ」

「し、知り合いも何も私と慎也は、幼馴染に近い感じなのよ！」

．．．．．

「またこれは驚いたあああああああああ」

又絶叫が、空に響いた．．．．．

完



「意外な関係」 1 - 2 (後書き)

い なんと2人は、近い関係なんだって言うか、もっと工夫します。は

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n4623m/>

---

とある科学の禁書目録

2010年12月29日05時17分発行